

単位数	教科担当者	使用教科書・補助教材・その他
4	廣田 大地	CROWN English Communication I (三省堂)
○必修 学校必修 必修選択 自由選択	木村 麻千子	Cutting Edge Green (エミル出版)
	尾形 順一	速読英単語 必修編 (Z会)
		Focus on Listening Pre-Standard (EMILE)
		英文速読ドリル10 minutes Level 1 (Z会)

◆学習の目標

英語によるコミュニケーションの見方・考え方を習得し、英語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及び、それらの統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

◆主な学習内容・方法

- (1) 日常的な話題・社会的な話題について、語彙や文法を適切に使用し、英語で読む、書く、聞く、話す（やり取り・発表）練習をする。
- (2) 中学校の学習スタイルから脱却し、予習を前提とした高校の学習スタイル、さらには進学指導重点校で求められるレベルでの学習サイクルを確立する。

◆到達目標と観点別評価の評価規準

- ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働き等の理解を深め、目的や場面、状況に応じて、実際のコミュニケーションで適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図を的確に理解したり、表現したりする力を養う。
- ・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

〔観点別評価の評価規準〕

○知識・技能

- ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働き等の理解を深め、目的や場面、状況に応じて、実際のコミュニケーションで適切に活用できる。

○思考・判断・表現

- ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図を的確に理解したり、表現したりすることが出来る。

○主体的に学習に取り組む態度

- ・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が見られる。

◆年間予定授業時間

予定時数	140 時間	1 学期 (52 時間)	2 学期 (56 時間)	3 学期 (32 時間)
------	--------	---------------	---------------	---------------

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

- ・予習を前提とした授業を行う。予習で発見された疑問点を、授業の中で解決することを意識する。
- ・復習では音読を重視し、教科書の英文は暗唱レベルで手と口で再現できることを目指す。
- ・正確さと流暢さを両方重視し、出会った語句や表現を自分のものとするよう意識する。
- ・「何となく」を脱却し、「なぜそう言えるのか」を常に意識し、英語を「感覚的に」わかったつもりになるのではなく、「論理的に」きちんと理解し、他者に根拠を説明できるようにする。
- ・授業中のペアワークなどの活動において、間違いを恐れず積極的に英語でコミュニケーションを取る。

◆授業計画

学期	月	単元・教材等	単元 ごとの 時間数	学習の内容	言語材料
1 学期	4	Lesson 1	8	The Blue White Shirt	to不定詞・動名詞
	5	Lesson 2	10	Does It Spark Joy?	現在完了、現在完了進行形、助動詞
	6	Lesson 3	10	Hatching the Edge of Hope	関係代名詞、分詞の形容詞的用法、受動態
	7	Lesson 4	10	Digging into Mystery	過去完了、過去完了進行形、関係代名詞what、SVO(O=疑問詞節、if節)
2 学期	8	Lesson 5	10	Roots & Shoots	分詞構文、仮主語構文、同格
	9				
	10	Lesson 6	10	You and Your Smartphone — Who's in Charge?	関係副詞、SVOC(C=原形不定詞、分詞)
	11	Lesson 7	11	Living in Alaska	seemの構文、S is C (C=that節)、SVC(C=分詞)
3 学期	12	Lesson 8	11	Not So Long Ago	仮定法過去、SVO ₁ O ₂ (O ₂ =疑問詞節)、不定状況のwith
	1	Lesson 9	13	Nudges	受動態の完了形、助動詞＋受動態、関係詞の非制限用法
	2	Lesson 10	12	Are We Alone?	仮定法過去完了、used to～、would～、仮目的語構文
	3				